

循環アダプター

型 式 JA-301シリーズ

工事説明書

58Y000-1

！ 注 意

■工事される方へのお願い

- 機器を正しく安全にご使用いただくために、この「工事説明書」をよくお読みになって指定された工事を行ってください。
(機器本体の工事説明書と併せてお読みください。)

■循環アダプターの種類

- この循環アダプターには行き・戻りの指定はありません。(無極性タイプ)

浴槽厚み ～15mm用

循 環 ア ダ プ タ ー の 型 式	接 続 タイ プ
JA-301SNR・JA-301YNR・JA-301YU-5・JA-301YU-20	ネジ接続 又は、 ロー付ジョイント接続
JA-301ST・JA-301YT・JA-301YCL-T0	φ10樹脂管接続 (10Aタケノコ)

- この循環アダプターは、浴槽の厚さ15mm以下のもの専用です。
肉厚浴槽につける場合は別売部品が必要です。

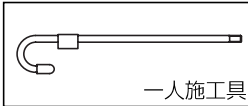
S1868	30mm肉厚浴槽用	¥1,785 (税込)
S1869	45mm肉厚浴槽用	¥1,785 (税込)

■梱包部品

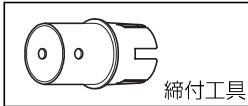
- 上記の型式の梱包内には本紙とフィルター掃除ラベルの他に下記取付図に示す部品が入っています。取り付けの前にご確認ください。
- また次の型式については、その他に下の部品が入っています。

部 品 名	個 数	型 式
ロー付ジョイント ＋ パッキン	各2	JA-301SNR・JA-301YNR・JA-301YU-5・JA-301YU-20
バンド	4	JA-301ST・JA-301YT
バンド	2	JA-301YCL-T0

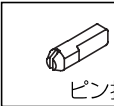
■取付図



一人施工工具



締付工具

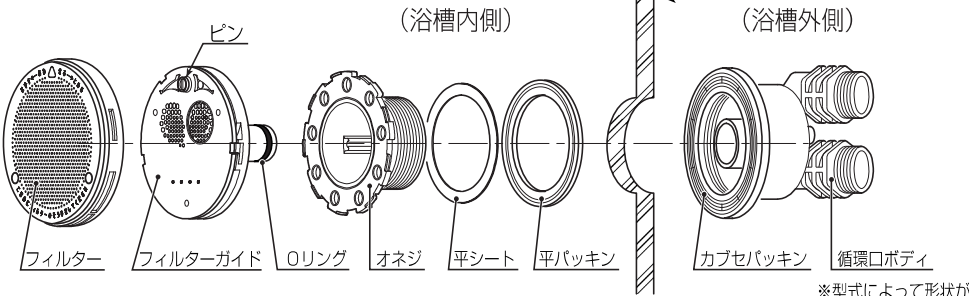


ピン抜き

FRP製の浴槽等浴槽外面に凹凸がある場合は、サンドペーパー等で浴槽外面に凹凸がないように仕上げ処理をしてください。

※一人施工工具・締付工具・ピン抜き以外は組み付けられています。

注) JA-301YCL-T0には一人施工工具は、同梱されておりません。



※型式によって形状が異なります。

■分解方法

①フィルターを左に回して取りはずしてください。

②フィルターガイドのピンにピン抜きを差し込み軽く引きピンの頭部が2mmほど飛び出した状態にした後にピン抜きを抜いてから、フィルターガイドを左に回してオネジから取りはずしてください。

注) フィルターガイドのピンは2mm以上引き出さないでください。フィルターガイドからピンがはずれ、紛失などの原因となります。ピンがはずれた場合は、フィルターガイドに差し込んでください。

③オネジを左に回して取りはずしてください。

■施工方法

1. 浴槽の穴あけ

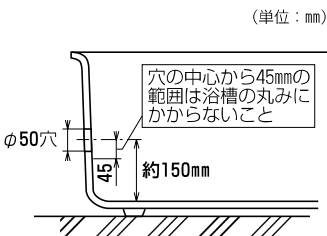
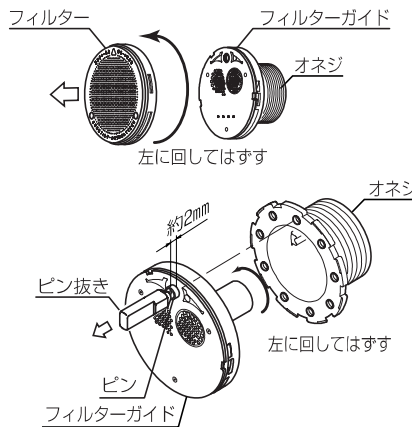
- 浴槽下部の丸みにかからないような出来るだけ低い位置にφ50mmの穴を1箇所あけ、バリをきれいに取ってください。

注1) φ50mmの穴の中心から45mmの範囲が平面となる場所を選んでください。丸みのある場所へ循環アダプターを取り付けると、水漏れする恐れがあります。

注2) 浴槽のできるだけ低い位置に穴をあけてください。高い位置への循環アダプターの取り付けは、温度ムラの原因となります。

注3) FRP製の浴槽等浴槽外面に凹凸がある場合は、サンドペーパー等を使用して取付面に凹凸がないように仕上げ処理をしてください。取付面に凹凸があると、水漏れする恐れがあります。

注4) 外面が保温材で仕上げてある浴槽の場合は、取付面の凹凸の仕上げ処理を可能な範囲まで行ってください。



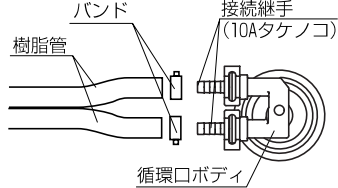
2. 循環アダプターと追いだき配管の接続

φ10樹脂管接続タイプの場合……樹脂管との接続

①循環アダプターを分解してください。

②循環口ボディと樹脂管を接続してください。
(付属のバンドを取り付けてください。)

循環口ボディから接続継手を取りはずせますので、設置場所の状況に応じて取りはずして使用してください。



ロー付け接続タイプの場合……ペアチューブ(銅管)との接続

①循環アダプターを分解してください。

②ロー付ジョイントとペアチューブ(銅管)をロー付け接続してください。

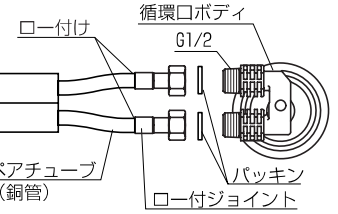
注) ロー付けは、循環口ボディにロー付ジョイントを取り付ける前に行ってください。

循環口ボディにロー付ジョイントが取り付けいた状態でロー付けをすると、循環口ボディやパッキンを傷め、水漏れの原因となります。

③循環口ボディにロー付ジョイントをしっかりと {20N・m (約200kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1回転程度右へ回してください。

注) 必ず付属のパッキンを取り付けてください。

④追いだき配管は、いったん立ち上げてください。

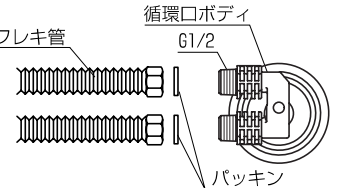


ねじ接続タイプの場合……フレキ管との接続

①循環アダプターを分解してください。

②循環口ボディにフレキ管をしっかりと {20N・m (約200kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1回転程度右へ回してください。

注) 必ず付属のパッキンを取り付けてください。



3. 循環アダプターの取り付け

①循環口ボディの中の左ネジ部に一人施工工具を取り付けてください。(左ねじになっていますので、左に回して取り付けてください)

②浴槽の穴に一人施工工具の柄の部分をつっかけてください。

③浴槽側から一人施工工具を引き寄せ、平パッキン・平シート・オネジを通し、オネジを循環口ボディに手締めしてください。

注) 平シートは必ずオネジ側になるように取り付けてください。浴槽側へ取り付けると、水漏れする恐れがあります。

④一人施工工具を右に回して取りはずしてください。

⑤締付工具をオネジに差し込み、右に回してしっかりと {15N・m (約150kgf・cm) 程度} 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに1/2回転程度右へ回してください。

注) 締め付けすぎると水漏れやネジ部の破損の原因となります。

注1) オネジの9個あるくぼみのいずれかが、最も上になるように取り付けてください。

注2) オネジの締め付け不足は水漏れの原因となります。

注3) 平パッキンが変形してオネジからはみ出していないことを確認してください。平パッキンが変形してオネジからはみ出した場合は、一度オネジを取り外し、再度締め付けてください。(平パッキンを水でぬらすとはみ出しにくくなります)

注4) 追いだき配管を引っ張る等、荷重のかかる状態で接続しないでください。

注5) 循環アダプターの点検ができるように必ずメンテナンス口を設けてください。

⑥漏れ検査

- 専用の漏水検査治具 (W0003) を使用して、追いだき配管の漏れ検査を必ず行ってください。

- 浴槽の外側 (循環口ボディ側) の水漏れがないことを確認してください。
{浴槽の内側(オネジ側)の水漏れの場合、オネジと平シートの間からの水漏れは関係ありません}

- 検査は水圧100kPa(約1.0kgf/cm²)・5分間です。
{100kPa(約1.0kgf/cm²)以上加圧しないでください。また、機器本体を通じての加圧はしないでください}

⑦フィルターガイド・フィルターを取り付けてください。

注) フィルターガイドは必ずオネジの「A部」にフィルターガイド側面の「△」マークを合わせて奥まで差し込み、オネジとの間にすきまがないことを確認してからフィルターガイドを右に止まるまで回し、フィルターガイドのピンを押し込んで固定してください。

※フィルターガイドがしっかりと固定されているか確認してください。フィルターガイドを引張って簡単に外れる場合は、フィルターガイドが正しく取り付けられていませんので、もう一度取り付けなおしてください。

また、上記以外の位置で取り付けると、ふろの沸き上がり温度が上下均一になりませんので、ご注意ください。

フィルターはフィルターガイド側面の「△」マークにフィルター正面の「△」マークを合わせてはめ込んでから、右に止まるまで回してください。

